

## 2 一般財団法人 日本海事協会との連携

### 2.1 はじめに

一般財団法人日本海事協会（以下NKという）とは、2014年8月より連携に向けた協議を開始した。溶接分野における教育・啓発および認定・認証を効果的、効率的に推進するため、双方の組織および人材等を活かした連携・協力を行うことを目的として、2016年1月1日に、包括的連携協定

を締結した。

上記目的を達成するため、これまでに、以下を実施してきた。

- 1) 情報交換
- 2) 溶接分野における教育・認証に係る調査
- 3) 施設の利用

### 2.2 連携の体制

当初は、全体会議で課題を検討したが、途中から、個別課題別に、課題検討（Task Force：TF）ワーキンググループ（WG）を設置するとともに、連携・協力の実施内容等に関して調整を行う総合調整会議を設けた。これまでに、検討した課題および設置した課題検討WG（TFWG）は、以下のとおりである。

検討課題1：台湾溶接協会との連携

検討課題2：海外での造船セミナーの開催

TFWG1：JIS, NK, ISO9606-1 技量資格の比較検討

TFWG2：ベトナムでの溶接技能者評価業務フロー及び市場調査資料の検討

TFWG3：外国人技能実習制度溶接職種の試験実施機関協議会

### 2.3 活動成果および状況

#### (1) 台湾溶接協会との連携

NKの紹介により、2015年4月に台湾溶接協会を訪問し、情報交換を行った。2016年4月に、台湾への溶接管理技術認証制度導入に関する協力協定を締結し、2017年5月から認証制度を開始した。

#### (2) 海外での造船セミナーの開催

当協会の紹介により、2017年6月にミャンマーで、NKによる造船セミナーを開催した。

#### (3) TFWG1活動

双方の検討および合意により、JIS溶接技量有資格者は一定の条件を満たせば申請により、ま

た、ISO溶接技量有資格者は申請により、相当するNK溶接技量有資格者になることができる仕組みを構築した（2017年12月）。

#### (4) TFWG2活動

ベトナムでのJIS/NK技量有資格者の市場調査を実施した。また、当協会の海外JIS検定試験業務の一部を現地のNK事務所に移管することが可能かどうかの検討を行った。

#### (5) TFWG3活動

外国人技能実習制度の溶接に関する情報交換を実施中である。